オアシス

文責：学 長
桑 原 雅 次

出雲芸術アカデミーだより　２０２５年１１月１３日発行　第８５号

秋も深まり朝夕の冷え込みも厳しくなり、木々の紅葉が色濃く鮮やかに映るようになりました。本アカデミーでは、先月の交流演奏会を無事に終えホッとしているところですが、すでに後期講座が始まっていますので、気を引き締めていきたいと思います。

さて、先月の岡山市ジュニアオーケストラの皆さんとの交流演奏会ですが、交流することの大きな意義を身をもって体験でき、とても素晴らしい演奏会となりました。同じ音楽を志す者同士が地域を超えて出会い、同じステージに立ち交流できたことは、これからの取り組みにもさぞかし励みになったことと思います。しかし、終わってみれば大成功でも今回は大きなアクシデントに見舞われました…。本番直前に停電！観客はほぼ満席状態ですでに着席…。情報が錯綜し、舞台裏は混乱状態でした。観客への説明は指揮者中井さんの機転で事なきを得、舞台進行は二転三転しましたが、非常電源の持続を考えプログラムを逆進行し、いけるところまで行くことで公演が始まりました。今後の公演事業に関して大きな課題と受け止め、各ホールを含め財団全体の危機管理がどうであったか検証していかなければならない事案であったと思います。

いろいろな講座があります！

◉邦楽合奏講座の紹介です！

本アカデミーの特徴の一つに邦楽合奏講座があります。邦楽は日本の伝統音楽であり、本講座では箏（琴）で合奏体験をしていただいています。伝統音楽である箏の世界も流派がありますが、その流派を超えて集まり、そこに指揮者を立て指導が受けられる講座を開設しています。現在１２名の在籍があり毎回熱心な合奏が展開されています。私が訪問した時には、長沢勝利作曲の「箏四重奏曲」という合奏曲で第一箏から第三箏と十七絃が加わり、色彩感があり難曲のアンサンブルに挑戦されていました。

邦楽といえば楽譜も伝統的な縦書きのイメージがありましたが、五線の西洋楽譜が主流となっていて、邦楽も世界共通の音楽になりつつあるのだと実感いたしました。この練習成果は３月末のファミリーコンサートで発表されることと思いますので、今から楽しみです。

◉特別講座が始まりました！

今年度の後期から二つの特別講座が始まりました。①「ユーフォニアム」②「サクソフォン」の管楽器講座を新しく開設しました。本アカデミーでは、オーケストラとコーラスが中心に活動をしており、先の二つの管楽器は基本的に使用されないため募集をしていませんでした。しかし、昨今の社会情勢の変化から、講座（楽器）の幅を拡げより多くの方が受講で

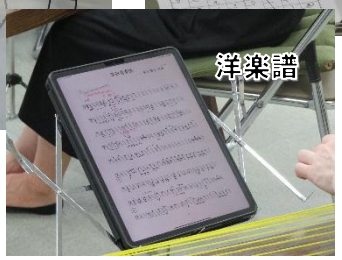
きるよう体制を見直し、今年度の後期から特別講座として募集をいたしました。その結果、ユーフォニアム講座には６名、サクソフォン講座には７名の受講生が集まり、先日第１回目の講座を開始したところです。本アカデミーが市民の皆様にとって「音楽をするならココ!!」という認識がますます定着できるよう励んでいきたいと思います。

フォトギャラリー

邦楽合奏講座！

邦楽合奏の様子！

和楽譜


洋楽譜

岡山市ジュニアオーケストラとの交流演奏会！

満員の観客！

岡山市ジュニアオーケストラ

出雲 Jr.フィルコーラス

出雲 Jr.フィルオーケストラ

オーケストラによる合同演奏

指揮者によるサイン会の様子！

特別講座を開設！

ユーフォニアム講座

サクソフォン講座